

長野県議会議員 金子ゆかり

ゆかりんの県政報告

創志会諏訪支部だより

vol.14 2010年10月23日発行

長野県議会創志会諏訪支部
長野県議会議員
金子ゆかり

暑かつた夏が過ぎ、ようやく秋。それでも諏訪地方は小宮の御柱祭が熱気です。近隣地域の人々との共同作業の楽しさ、遠くの親戚や同級生との懐かしい再会、家族の絆の確かめ合いなど、多くの大切な営みを感じつつ、私も各地のお祭りで沢山のみなさんにお世話をになりました。改めて諏訪という土地の持つ歴史の重さと人々のエネルギーの強さを感じています。ありがとうございました。

また、この夏は政治の世界も暑さが続きました。普天間問題から始まつた日米関係の揺らぎを突いて、尖閣列島、北方領土と、改めて国際社会の緊張が平和ボケの日本に警鐘を鳴らしました。参議院議員選挙では衆参にねじれが生じ、再び政治の遅延、混乱が懸念されますが、経済をはじめ待つたなしの重要課題は山積で、本格的な国政の再構築が期待されております。

そして、長野県では村井知事が引退し、選挙の結果、阿部守一知事が誕生しました。若い知事の新しい県政にまずは期待をしたいと思います。九月議会では、選挙公約の目玉である信州型事業仕分け、知事の所信、理念や補正予算案について活発に議論がなされました。ここにその一端と夏以降の活動の報告をお届けします。

早いもので私の任期もあと半年となりました。皆様とともに積み重ねて参りました実績と経験をひきつづき地域に生かすことができよう、今後も変わらぬご指導、ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

今年の秋は気温もまだ高く、体調管理が難しいようです。御柱や夏の疲れを早めに癒し、ご自愛くださいますようお祈り申し上げます。



諏訪湖のツブ貝見~つけた

県議会9月定例会報告

9月の補正予算は 経済雇用対策費 76 億円余を含む一般会計 120 億 2534 万円、(補助公共、県単公共事業、県立高校耐震化、工業技術センターの測定分析機器整備、雇用対策の市町村事業予算枠増額、松本空港の利用促進の宣伝と児童虐待に対する啓発活動、保育所などへの AED (自動体外式除細動器) 設置、来年度スタートする「長野県地方税滞納整理機構」準備費用など) と特別会計 7 億 2274 万 5 千円を可決承認致しました。

長野県看護大学に来年度新設する 2 講座 (認定看護師資格を取れる「皮膚・排泄ケア」と「感染管理」) の受講料を定める条例改正などを可決しました。

<一般質問にたちました>

『県民主権』は国民主権と紛らわしいですね



阿部知事「住民が主体的な気概と覚悟を持って県政に参画するという、県政の在り方に関する自分の政治的基本理念。今後も使う。」



阿部守一知事

リニアの意見公募の感想は?

新知事として今後、立場及び意思表示はどうしていく?



知事「C ルート建設意見が多かったことは、回答者の属性などが示されていないので評価は避ける。県として 20 年に亘る B ルートの取りまとめは大変重い。地域振興の観点から最大の効果が得られることが重要。」

「どのルートにしても、長野県の南北を風通し良くする長野・松本・諏訪・伊那・飯田の縦のラインの充実はいずれ求められる。その整備への積極姿勢を期待します。」

諏訪清陵高校の併設型中高一貫校はどう実現するの?

矢崎教育委員長「旧第 7 通学区の流出問題の改善、私立一貫校とは違う公立の独創的な取り組みと生徒に多様な選択肢を与えられることに加え、保護者の経済的負担軽減などが期待できる。」

「県内の2つのモデル校(屋代高校と)の独自性は認めるの?」

山口教育長「理念と地域理解を得ることは共通だが、その他教育の内容は学校長に権限があり、それぞれの独自性はあってよい。」

「今後のスケジュールは?」「10 月に申請を受けたら、設置計画案 - 意見公募 - 地域懇談会 - 成案と進め、今年度中には決定したい。」



「知事の所見は?」知事「高等学校の多様性の一つとして期待する。特色を出して、中高一貫校のモデルとなるような学校を希望する。」

諏訪湖の浚渫に代わる浄化対策の検討状況は?



入江建設部長「新たな課題に対応すべく 4 種の浄化工法を検討中。一部試験実施をして、検討委員会で 24 年度の実施に向け最適の工法を探る。」

「透明度と溶存酸素を新しい水質環境基準に加えるかどうかの検証のための試験に対する県の見解と環境省への今後の働きかけは?」

荒井環境部長「一般にわかりやすい指標としてこれらが採用されることを期待する。諏訪湖の過去のデータなどは提供して協力する。」



知事「諏訪湖は改善してきているが、新たな課題も生じている。これらを視野にいながら第 6 期諏訪湖浄化対策に向け取り組んでいく。」

信州型事業仕分けは、目的、意義、手法、対応などまだ定まっていないようなので、国や他県のものを検証し、信州型を固めてから来年度実施しては? また、現在の事務事業評価を公開で県民参加にすることで知事の求める県政を身近にすることが可能では?

知事「行政の効率化、国との役割分担の明確化などをめざし、選挙公約でもあるので、本年度中に実施し、23 年度予算に反映したい。」

<農政林務委員会 視察、調査活動>



静香苑の上流復旧工事の現況調査



木造公共施設『もくりゅう館』視察



いろいろな県産材を整理

<議会運営委員会>

- 議会基本条例に基づき、議会改革の推進を図るために、正副議長及び委員会委員の任期の見直しについての検討などを「議会改革推進会議」を早く立ち上げて移管するように創志会を代表して提言しました。
- 県外視察で佐賀県議会、大分県議会を視察し、議会改革等について研鑽。



古川康 佐賀県知事と懇談

大分県議会の議会改革を質問

<議員活動あれこれ>

- 「長野県歯科保健推進条例」が議員提案にて上程され全会一致にて可決されました。同様の条例はすでに 8 道県にて制定済み。
- リニアで阿部新知事に諏訪・伊那の広域連合長と B ルートをもう一度念押し要望。→ (山田市長も熱弁)
- 高校改革プラン研究会



<意見書>

- 地方選挙における候補者に関する情報の充実を図るために公職選挙法の改正を求める意見書 (提出者金子ゆかり)
- 地方分権に対応する地方議会の確立を求める意見書
- 地方財政の充実・強化を求める意見書
- 米価下落対策等の的確な実施を求める意見書
- 子宮頸がんの予防対策の推進を求める意見書
- 急速な円高への速やかな対策を求める意見書
- 尖閣列島に関する問題に対して毅然とした外交姿勢を求める意見書 など



■発行責任者:金子ゆかり